

R6 年度オンライン介護個別相談(2024/9/9～9/25 実施)アンケート

参加者 4 名のうち回答 4 名

1. 介護個別相談の内容は参考になりましたか(下表に○を記入下さい)

とても参考になった	参考になった	あまり参考にならなかった	参考にならなかった
2	2	0	0

上記を選んだ理由を自由にお書きください

- 親身に相談にのっていただきました。ただ、こちらの質問も具体性に欠ける部分があったので、一般的な話になり、「とても」ではなく「参考になった」にしました。
- 要介護認定を申請する際に重視すべき点、伝えるべき点を教えてもらうことができたが、地域包括センターに言うという行動自体の指針は特に今までと変わらなかった。
- 認知症になりかけの親がご迷惑をおかけする可能性を鑑みて、事前にご近所の方へのあいさつをしてこちらの連絡先も渡しておく、というのは盲点でした。次回の帰省の時にさっそくしてみようと思います。
- ほとんど介護保険を使おうとしない両親をサービスに慣れさせるためには、とりあえず介護認定を取ってケアマネさんに定期的に接触してもらうことから始めるべき、というアドバイスをいただき、大変参考になりました。ケアマネさんの選び方にもアドバイスをいただき助かりました。親が外部サービスを毛嫌いして頭を抱えていたところでした。ありがとうございました。
- 家族で介護しなければいけない範囲と公的支援に頼ってもよい範囲がわからなかったのもっと支援に頼ってもよいというアドバイスをいただき、負担感が少なくなったように感じた。
- 具体的な支援先や相談窓口を教えてくださいましたので、大変ありがたかった。

2. 今後も同様の介護個別相談を実施してほしいですか(下表に○を記入下さい)

実施を希望する	実施を希望しない
3	

3. 介護個別相談に対するご意見やジェンダー平等推進部門に対する要望等がありましたら、

自由にお書きください

- 今後必要な情報を自身に必要なケースで聞くことができました。また、話を聞いて頂けるだけで少し楽になりました。ありがとうございました。
- 3年ほど前にも相談させていただきましたが、今回も参加させていただき大変助かりました。実家の方の包括支援センターに出向くのもなかなか難しく、相談すべき先自体が見つからずにいたところだったので、ありがたいです。また開催していただけますと助かります。
- 介護という私的な事を職場でプライバシーに考慮していただきながら相談することができるのは大変ありがたい。仕事と介護の両立に悩んだ際、自分の置かれている状況でどこまで公的支援を求めることができるかを客観的にみてもらえる機会は大変貴重である。
- 直接担当のケアマネージャーや訪問介護士の方などに聞きにくいことも、第三者の専門家の立場の方にお聞きすることができ、セカンドオピニオンの意味合いでも先行きを考える材料にもなる。